

(別紙様式3) 利活用申出書Ⅱ

| (2-2-1) MID-NET 利活用者 (アカウント発行希望あり*1) に関する情報 (必要に応じて複数可*2) | |
|---|---------------------------|
| 1. 氏名 | |
| 所属する組織名 | |
| 部署名・職名 | |
| 所在地 | 〒 - |
| 電話番号 | |
| 電子メールアドレス*3 | @ |
| 利活用契約者との関係*4 ※該当するものを■へ変更すること | 同一組織 () 業務委託先 その他: |
| 研修の受講日*5 | ※受講証の写し又は受講証引換券の写しを添付すること |
| 2. 氏名 | |
| 所属する組織名 | |
| 部署名・職名 | |
| 所在地 | 〒 - |
| 電話番号 | |
| 電子メールアドレス*3 | @ |
| 利活用契約者との関係*4 ※該当するものを■へ変更すること | 同一組織 () 業務委託先 その他: |
| 研修の受講日*5 | ※受講証の写し又は受講証引換券の写しを添付すること |
| 3. 氏名 | |
| 所属する組織名 | |
| 部署名・職名 | |
| 所在地 | 〒 - |
| 電話番号 | |
| 電子メールアドレス*3 | @ |
| 利活用契約者との関係*4 ※該当するものを■へ変更すること | 同一組織 () 業務委託先 その他: |
| 研修の受講日*5 | ※受講証の写し又は受講証引換券の写しを添付すること |

(別紙様式3) 利活用申出書Ⅱ

- *1: 利活用の区分によって発行可能なアカウント数が異なる。発行可能なアカウント数を超過して発行が希望する場合は、記載されている順序にしたがってアカウントを発行する。
- *2: 記載欄が不足する場合は、本様式を複数使用し、欄外右上に様式ごとに連番(1、2、・・・)を付すこと。
- *3: セキュリティの観点からフリーメールアドレスの使用は避けること。なお、アドレスは半角で記載すること。
- *4: 利活用契約者との雇用契約、委託契約等の関係を明記すること。利活用契約者本人である場合は、本欄への記載は不要である。
なお、利活用契約者が複数の場合は、どの利活用契約者と同一組織であるのかが分かるように括弧内に必要事項を記載すること。
- *5: 機構が実施した又は機構が認めた研修(機構ホームページ等で公表)の受講日(西暦表記)を記載すること。なお、入力時の形式はYYYY/MM/DDとすること。